

2024年度 大阪公立大学

小論文問題

(工学部 機械工学科)

解答時間 90分

注意事項

1. 問題冊子は、監督者が「解答始め」の指示をするまで開かないこと。
2. 問題冊子は、表紙を含めて全部で2ページである。脱落のあった場合には申し出ること。
3. 解答用紙(2枚)及び下書き用紙(2枚)は別に配付する。脱落のある場合には申し出ること。
4. 解答開始後ただちに、すべての解答用紙の所定欄に、受験番号を丁寧に記入すること。
5. 解答は、すべて解答用紙の所定欄に記入すること。
6. 解答に字数の制限があるときは、句読点や記号も含めて数えること。
7. 解答以外のことを書いたときは、該当箇所の解答を無効とするときがある。
8. 問題冊子の余白は下書きに使用してもよい。
9. 解答終了後、配付された解答用紙はすべて提出すること。問題冊子及び下書き用紙は持ち帰ること。

(空白)

問題 (100 点)

と題する以下の記事を読み、小問に答えよ。

[Redacted text block]

[Redacted text block]

問 1 (解答用紙①に解答せよ)

IoT を利用している身近にある機械の具体例を 1 つ挙げよ。また、あなたがそれを実現するために必要と思われる知識や技術を 3 つ挙げて、それぞれの理由を説明せよ。解答は 400 字程度とする。

問 2 (解答用紙②に解答せよ)

サステナブル社会の実現に向けた効率的な資源・エネルギー利用の観点より、機械の IoT 化は大変重要である。将来、効率的なエネルギー利用を実現するために、IoT と組み合わせるべき機械について自らアイデアを述べるとともに、それによって実現される未来社会ではどのようなメリットが生まれるのかを 3 つ例に挙げて 400 字程度でまとめよ。